

## 令和 3 年度 大阪府立和泉総合高等学校 第 2 回 学校運営協議会 議事録

日時 令和 3 年 11 月 5 日(金) 14:00 ~ 15:30  
場所 和泉総合高等学校 2F エンパワメントルーム  
出席者 <委員> (敬称略)  
寺協会長・上條副会長・一井委員・上田委員・林委員  
<学校・事務局>  
加納校長・日下部事務部長・稲田教頭・渡口教頭・館首席・  
植田教諭(生徒指導)・吉田教諭(進路指導)・松尾教諭(総務)

### 次 第

#### 1. 会長挨拶

#### 2. 校長より

- ・コロナ禍で学校生活が大きくし制限されていたが、校外学習が行われるなど、少しずつ戻ってきている。
- ・今年度入学生は、エンパワメントスクールに改変してから、初めての定員割れの入試となった。これまで懲戒件数等について、減少し大きく改善されてきたが、今年度は増加の傾向がある。様々な生徒が入学してくる中、個々に合わせた指導が必要。

#### 3. 学校生活全般についての報告

##### (1) 進路状況について (進路指導主事)

- ・10月末現在の、現3年生の進路決定状況の報告。
- ・就職について、今年度より、希望する生徒については2社見学を可能とした。
- ・オンラインによる会社見学やオンラインによる就職試験が行われた。
- ・内定率は昨年より13%上昇した。昨年はコロナの影響もあり、1次試験がかなり厳しい状況であった。また生徒たちも就職に向けて、学校の指導の下、よく取り組んでいた。
- ・昨年度進路未定のまま卒業した生徒についても、年度を超えて支援し、就職することができた。
- ・2年次、1年次から進路意識を高める取り組みをしていきたい。

##### (2) 生徒指導について (生徒指導主事)

- ・SNSがらみの生徒間のトラブルが増加している。
- ・バイクやフル電動自転車で登校し、近隣の私有地に無断で駐車する生徒がいる。
- ・登下校時のマナーや公共の場所でのマナーについての苦情が寄せられる。
- ・頭髪について、なかなか改善ができない生徒がいる。

- ・校則については、生徒の実情や時代の流れに合わせながら、生徒たちが安全で安心な学校生活を送ることができるよう、年度中であっても見直していきたい。

(3) オンライン授業への取り組み状況について (館 首席)

- ・10月に入り Chromebook を生徒に配付した。自宅に持ち帰らせて、接続等の確認を終了した段階である。授業でも使いながら、使い方を学ばせて行きたい。
- ・教員のほうも何ができるか研修等を通じて検討している。

(4) 生徒の活動について (渡口 教頭)

- ・本校のホームページのブログを使いながら 3月から 10月までの、生徒の活動等について報告。

#### 4. 質疑応答・全体協議

<各委員からのご意見等>

- 学校が日々新しく動いている。それと同時に変わらず課題がある。
- 学校の ICT 化が進み素晴らしいが、SNS 等でのトラブルも起きている。バランスが大事と感じる。
- 就職について、次年度から 2 社応募となるが学校の対応は？  
→まだ詳しい情報が入っていない。今年度の 2 社見学や他校の対応、府からの指導等を見ながら検討していきたい。
- 生徒指導は大変ですね。すぐにはなかなか解決できない問題もある。
- 校則については時代に合った形で、生徒の意見・気持ちを踏まえながら、生徒とともに作ってほしい。
- やがて小学校からタブレットを使っている生徒が高校に入ってくる。高校はどこまでできるか。教員の研修も大切。
- ICT 化が進んでも、基本となるいわゆる読み・書き・そろばんは大事。基本的な力を身につけさせてほしい。